

## 東京都低NO<sub>x</sub>・低CO<sub>2</sub>小規模燃焼機器認定委員会（平成29年度第2回）議事録

1 日時 平成29年9月13日 午後2時から午後4時まで

2 場所 東京都庁第二本庁舎23階 23A会議室

3 出席者

（委員）大屋委員、小野田委員、森吉委員、吉田委員

（東京都）阿部大気保全課長、阪口課長代理、村山課長代理、藤島主事

4 議題

（1）低NO<sub>x</sub>・低CO<sub>2</sub>小規模燃焼機器の認定申請の状況について

（2）低NO<sub>x</sub>・低CO<sub>2</sub>小規模燃焼機器の認定審査について

（3）その他

5 議事

○阪口課長代理 それでは、ただいまより東京都低NO<sub>x</sub>・低CO<sub>2</sub>小規模燃焼機器認定委員会、平成29年度第2回を開催させていただきます。

まず初めに、お手元の資料の確認をさせていただきます。

クリップどめをしてある配布資料ですけれども、1枚目が「議事次第」となっておりまして、2枚目、次が左上をホチキスどめして、右上に資料1と書かれた「東京都低NO<sub>x</sub>・低CO<sub>2</sub>小規模燃焼機器認定申請の状況」という資料、次が右上に資料2と書かれております「東京都低NO<sub>x</sub>・低CO<sub>2</sub>小規模燃焼機器認定委員会（平成29年度第1回）議事録」、それから、次が右上に参考資料1と書かれた「東京都低NO<sub>x</sub>・低CO<sub>2</sub>小規模燃焼機器認定要綱」。次がA3の紙1枚になっております、右上に参考資料2と書かれました「東京都低NO<sub>x</sub>・低CO<sub>2</sub>燃焼機器の認定基準」という資料、それから、右上に参考資料3と書かれました「東京都低NO<sub>x</sub>・低CO<sub>2</sub>小規模燃焼機器の試験実施要領」という資料、それから、右上に参考資料4と書かれました「東京都低NO<sub>x</sub>・低CO<sub>2</sub>小規模燃焼機器認定に係る申請時の留意事項について」という資料、最後がA4縦の1枚もので、参考資料5「東京都低

NO<sub>x</sub>・低CO<sub>2</sub>小規模燃焼機器認定委員会委員名簿」という資料、以上でございますが、皆様そろっておりますでしょうか。

本日、草鹿先生がご欠席ということでご連絡をいただいております。

それでは、まず初めに、大気保全課長からご挨拶をさせていただきます。

○阿部大気保全課長 大気保全課長の阿部と申します。よろしくお願いいたします。

本日は大変お忙しい中、またお暑い中、第2回目の低NO<sub>x</sub>・低CO<sub>2</sub>小規模燃焼機器認定委員会にご出席いただきまして、まことにありがとうございます。これまでもさまざまな形でNO<sub>x</sub>・CO<sub>2</sub>の排出削減対策に取り組んでまいりましたけれども、引き続き認定機器の普及拡大を図ってまいりたいと考えてございます。

本日の委員会では、機器の認定に関しまして、前回6月に開催いたしました委員会以降、冷温水発生機、ガスヒートポンプの計2点、申請がございましたので、ご審議のほどお願いしたいと思っています。

本日は活発なご意見を賜りますよう、何とぞよろしくお願いいたします。

簡単ですが、ご挨拶とさせていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。

○阪口課長代理 それでは、会議次第に従いまして、次の議事のほうに移らせていただきます。

それでは、大屋委員長、よろしくお願いいたします。

○大屋委員長 どうも、今日もお忙しいところお越しいいただきまして、ありがとうございます。

それでは、早速議事に入らせていただきたいと思います。

では、まず議題1ですけれども、低NO<sub>x</sub>・低CO<sub>2</sub>小規模燃焼機器の認定申請の状況についてということで、お願いします。

○村山課長代理 それでは、お手元の資料1をごらんください。

東京都低NO<sub>x</sub>・低CO<sub>2</sub>小規模燃焼機器認定申請の状況ということで、前回、第1回の委員会以降に申請があったものを取りまとめております。

1 ページ目の概要でございますが、小型ボイラー類といたしましては、冷温水発生機、ガスのものについて、グレードAとしての申請が1件ございました。それから、内燃機関類につきましては、GHP、こちらがグレードAAということで申請が1件来ております。今回は合計2機種の審査をお願いしたいと思っております。

1枚おめくりください。

2番といたしまして、それらの機種のNO<sub>x</sub>の削減方式でございます。

冷温水発生機につきましては、主たるNO<sub>x</sub>低減策は自己再循環。それから、GHPにつ

きましては、希薄燃焼ということになっております。

もう1枚おめくりください。

3番、今度はCO<sub>2</sub>の低減、効率向上の方式でございます。

冷温水発生機につきましては、冷凍サイクルの最適化ということで申請がございました。それから、内燃機関のGHPにつきましては、コンプレッサーの台数制御ということでの申請となっております。このあたりは、審査の中で詳しくご説明させていただければと思っております。

簡単ではございますが、資料1のご説明は以上でございます。

○大屋委員長 どうもありがとうございました。

ここまでで何かご質問等がございますでしょうか。よろしゅうございましたら、次の議事に進めさせていただきたいと思っております。

では、阪口さん、お願いします。

○阪口課長代理 続きまして、議事2ということになりますが、こちらの審査につきましては、個々の機器の審査ということになります。ですので、メーカーから出てきた詳細な図面ですとか申請者の技術力、ノウハウ等の情報を取り扱うこととなります。

低NO<sub>x</sub>・低CO<sub>2</sub>小規模認定委員会の組織及び運営に関する要領というものがございまして、その中で第7の開催方法というところに、会議は東京都情報公開条例第7条第3項に係る案件を調査、審議する場合を除き公開するとしております。こちらの認定審査につきましては、この条例の第7条第3項に該当するということで、事務局としては非公開とする必要があると考えております。

○大屋委員長 それでは、これ以降、非公開ということでお願いいたします。

(この間議事2について討議)

○大屋委員長 それでは、ここまですを非公開の取り扱いとし、今後の議題につきましては、公開ということで進めていきたいと思っております。

議事の3番、その他ということで、事務局からお願いします。

○村山課長代理 資料2と振ってある第1回の議事録をご覧ください。本来であれば、この委員会よりも前に先生方のほうにまとめたものをお送りさせていただいて、ご確認いただいた上で、この席上で決をとっていただくといった形をとりたかったところなんですけれども、

ちょっと私どものほうの不手際で取りまとめたのがぎりぎりになってしまいましたので、この場で初めてお配りさせていただいている状況でございます。

内容につきましては、ページ数もございますのでお持ち帰りいただいて、ご確認いただいた上で、2週間ぐらいの間にご連絡いただければと思っております。

また、それを受けて、修正点があれば訂正させていただきまして、公開する際には再度ご連絡はさせていただいた上で公開するという形にさせていただければと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

○大屋委員長 それでは、2週間ぐらいのうちに、メールでですね。

○村山課長代理 メールでもお電話でも、いただければと思っております。

○大屋委員長 では、草鹿先生のほうには議事録をお送りいただいてということをお願いいたします。

○村山課長代理 委員会の中で用意していた議題につきましては、事務局からは以上でございます。

○阪口課長代理 では、本日は議事は以上ということで、ご用意しました内容としては以上です。

また、次回の委員会なんですけど、例年ですと12月上旬ぐらいに開催させていただいております。日程につきましては、またメール等で調整させていただいて、開催日程を決定させていただきたいと思っております。

では、本日、東京都低NO<sub>x</sub>・低CO<sub>2</sub>小規模燃焼機器認定委員会（平成29年度第2回）を以上で終わらせていただきます。ありがとうございます。